

令和元年度（下半期）

丹羽広域事務組合水道事業報告書

自 令和元年 10月 1日

至 令和 2年 3月31日

目 次

1	経理の状況		
	(1) 予算執行の状況	-----	1
	(2) 損益計算書	-----	2
	(3) 貸借対照表	-----	3
2	事業の概要		
	(1) 営業について	-----	5
	(2) 改良工事下半期について	-----	5
	(3) 主な請負契約工事の内容	-----	6
3	業務		
	(1) 事業収入に関する事項	-----	8
	(2) 事業費用に関する事項	-----	8
	(3) 料金の状況	-----	9
	(4) 有収水量の状況	-----	9
	(5) 配水量の状況	-----	9
	(6) 給水負担金の状況	-----	9
	(7) 検針・徴収の状況	-----	9
4	会計		
	(1) 重要契約の要旨	-----	10
	(2) 企業債	-----	10
5	令和2年度水道事業の予算の概要		
	(1) 業務の予定量	-----	11
	(2) 収益的収入及び支出	-----	11
	(3) 資本的収入及び支出	-----	11
	(4) 職員給与費	-----	11
	(5) たな卸資産購入限度額	-----	11

令和元年度水道事業会計（下半期）

1 経理の状況

(1) 予算執行の状況（税込）

ア 収益的収入及び支出

（収入）

（単位：円）

科 目	予 算 額	収 入 額	比率(%)	備 考
第1款 事業収益	1,007,003,000	511,727,557	50.8	(うち仮受消費税) 36,355,921
第1項 営業収益	897,332,000	457,342,116	51.0	(") 36,319,785
第2項 営業外収益	105,993,000	50,707,272	47.8	(") 6,051
第3項 特別利益	3,678,000	3,678,169	100.0	(") 30,085

（支出）

（単位：円）

科 目	予 算 額	支 出 額	比率(%)	備 考
第1款 事業費用	942,514,000	509,688,743	54.1	(うち仮払消費税) 22,847,192
第1項 営業費用	914,098,000	492,727,513	53.9	(") 22,846,639
第2項 営業外費用	22,592,000	16,953,761	75.0	
第3項 特別損失	324,000	7,469	2.3	(") 553
第4項 予備費	5,500,000	0	0.0	

イ 資本的収入及び支出

（収入）

（単位：円）

科 目	予 算 額	収 入 額	比率(%)	備 考
第1款 資本的収入	328,974,000	245,987,762	74.8	(うち仮受消費税) 3,435,948
第1項 企業債	160,000,000	160,000,000	100.0	
第2項 工事負担金	168,974,000	85,987,762	50.9	(") 3,435,948

（支出）

（単位：円）

科 目	予 算 額	支 出 額	比率(%)	備 考
第1款 資本的支出	477,855,000	364,043,036	76.2	(うち仮払消費税) 30,980,803
第1項 建設改良費	474,488,000	362,353,999	76.4	(") 30,980,803
第2項 企業債償還金	3,367,000	1,689,037	50.2	

(2) 損益計算書（税抜）

下半期分（令和元年10月1日～令和2年3月31日）

（単位：円）

1 営業収益			
(1) 給水収益	403,506,079		
(2) その他の営業収益	17,516,252	421,022,331	
2 営業費用			
(1) 配水及び給水費	325,844,052		
(2) 総係費	11,141,724		
(3) 減価償却費	121,791,064		
(4) 資産減耗費	26,090,578	484,867,418	
営業損失			63,845,087
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	4,470		
(2) 他会計負担金	3,050,000		
(3) 長期前受金戻入	46,736,246		
(4) 雑収益	910,505	50,701,221	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	2,090,759		
(2) 雑支出	7,099,802	9,190,561	41,510,660
経常損失			22,334,427
5 特別利益			
(1) 引当金戻入益	3,647,000		
(2) 過年度損益修正益	1,084	3,648,084	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	6,916	6,916	3,641,168
当年度純損失（下半期）			18,693,259
当年度純利益（上半期）			86,425,525
前年度繰越利益剰余金			4,834,930
その他未処分利益剰余金変動額			0
当年度未処分利益剰余金			72,567,196

(3) 貸借対照表 (令和2年3月31日現在)

資産の部

(単位:円)

1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
ア 土地		179,195,992		
イ 建物	9,925,450			
減価償却累計額	△ 5,195,210	4,730,240		
ウ 構築物	11,332,562,021			
減価償却累計額	△ 5,443,129,234	5,889,432,787		
エ 機械及び装置	260,831,165			
減価償却累計額	△ 205,602,821	55,228,344		
オ 車両運搬具	11,631,435			
減価償却累計額	△ 10,677,612	953,823		
カ 工具器具及び備品	5,764,997			
減価償却累計額	△ 4,800,674	964,323		
キ 建設仮勘定		27,760,000		
有形固定資産合計			6,158,265,509	
(2) 無形固定資産				
ア 施設利用権		2,585,770		
イ 電話加入権		1,265,400		
無形固定資産合計			3,851,170	
固定資産合計				6,162,116,679
2 流動資産				
(1) 現金預金			861,447,933	
(2) 未収金		19,758,578		
貸倒引当金		△ 735,797	19,022,781	
(3) 貯蔵品			804,860	
(4) 前払金			257	
流動資産合計				881,275,831
資産合計				7,043,392,510

負債の部

(単位：円)

3 固定負債				
(1) 企業債			675,458,295	
(2) 引当金				
ア 退職給付引当金		13,504,290		
引当金合計			13,504,290	
固定負債合計				688,962,585
4 流動負債				
(1) 企業債			6,175,372	
(2) 未払金			34,707,884	
(3) 前受金			281,544	
(4) 引当金				
ア 賞与引当金		10,681,000		
引当金合計			10,681,000	
(5) 預り金			35,686,670	
流動負債合計				87,532,470
5 繰延収益				
ア 国庫補助金長期前受金		3,063,354		
収益化累計額		△ 1,639,044	1,424,310	
イ 県費補助金長期前受金		71,602,694		
収益化累計額		△ 55,956,366	15,646,328	
ウ 工事負担金長期前受金		3,894,774,016		
収益化累計額		△ 1,681,531,638	2,213,242,378	
エ 受贈財産評価額長期前受金		75,401,826		
収益化累計額		△ 10,260,490	65,141,336	
繰延収益合計				2,295,454,352
負債合計				3,071,949,407

資本の部

(単位：円)

6 資本金				
(1) 自己資本金				
ア 固有資本金		17,800,646		
イ 出資金		747,568,613		
ウ 組入資本金		2,612,239,712		
自己資本金合計			3,377,608,971	
資本金合計				3,377,608,971
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
ア 工事負担金		95,068,288		
イ 受贈財産評価額		1,198,648		
資本剰余金合計			96,266,936	
(2) 利益剰余金				
ア 利益積立金		30,000,000		
イ 建設改良積立金		395,000,000		
ウ 当年度未処分利益剰余金		72,567,196		
利益剰余金合計			497,567,196	
剰余金合計				593,834,132
資本合計				3,971,443,103
負債資本合計				7,043,392,510

2 事業の概要

(1) 営業について

令和元年度下半期（令和元年10月～令和2年3月）における有収水量は308万1千 m^3 であり、前年度と比較し、約3千 m^3 の減で0.1%の減少率となりました。

収益的収支の収入は、事業収益が予算額10億700万3千円に対して、5億1,172万8千円で50.8%の執行率となり、そのうち水道料金収入は4億3,979万3千円で、口座振替加入率は上半期に比べ1.3%増の85.5%となりました。

支出では、事業費用として予算額9億4,251万4千円に対し、執行額は5億968万9千円で54.1%の執行率となりました。

資本的収支は、収入2億4,598万8千円に対し、支出は3億6,404万3千円となりました。

給水業務については、新規給水申込が114件で、前年同期の件数と比較すると67件の減となりました。

以前経営面では、厳しい状況にありますが、将来に向け健全な事業運営を目指してまいります。

区分	単位	平成30年度下半期	令和元年度下半期	増減（△減）
給水戸数	戸	23,512	23,858	346
給水人口	人	58,761	58,965	204
配水量	総配水量	m^3 3,320,420	m^3 3,384,510	64,090
	一日最大配水量	m^3 20,077	m^3 19,603	△ 474
	一日平均配水量	m^3 18,345	m^3 18,596	251
有収水量	m^3	3,084,234	3,081,328	△ 2,906

(2) 改良工事下半期について

下半期の事業としましては、第3次水道整備実施計画に基づく施設改良として、扶桑北部配水場の配水池築造工事が完了し、同配水場建設工事（令和元・2年度継続事業）を施工しました。また漏水多発路線の布設替工事、水質改善を目的とした配水管整備、道路拡幅工事に伴う配管整備に5,856万4千円、上半期と合わせ、改良工事全体では、3億5,627万9千円の執行で、予算に比べ92.1%の執行率となりました。

(3) 主な請負契約工事の内容

ア 建設改良工事等（丹羽広域事務組合少額工事事務取扱基準適用工事を除く）

工 事 名	工 事 内 容
高雄字東寺子地内配水管布設工事	HPPEP φ 50他 L=112.200m
高雄字宮島地内配水管支障移設工事その2	HPPEP φ 75他 L=98.070m
竹田一丁目地内配水管支障移設工事	HPPEP φ 50他 L=238.380m
斎藤字旭地内配水管支障移設工事	HPPEP φ 75他 L=190.700m
中小口二丁目地内配水管布設替工事	HPPEP φ 75他 L=235.570m
丸一丁目地内配水管布設替工事	HPPEP φ 75他 L=412.070m

イ 配水管新設工事（丹羽広域事務組合少額工事事務取扱基準適用工事を除く）

工 事 名	工 事 内 容
下小口一丁目地内配水管新設工事No.197他	HPPEP φ 50他 L=69.590m
高雄字天道地内配水管新設工事No.174他	HPPEP φ 75他 L=125.780m
高雄字北羽根地内配水管新設工事No.262他	HPPEP φ 50他 L=36.300m
河北二丁目地内配水管新設工事No.255	HPPEP φ 50他 L=70.900m
上小口三丁目地内配水管新設工事No.先11他	DIP. GX φ 200他 L=39.630m

工事費(円)	着手年月日	完了年月日	備 考
4,158,000	1.11.7	2.1.31	
3,707,000	1.11.7	2.1.31	
10,450,000	1.11.12	2.2.21	
9,306,000	1.11.14	2.1.17	
8,525,000	1.12.24	2.3.16	
20,152,000	2.1.8	2.3.25	

工事費(円)	着手年月日	完了年月日	備 考
2,706,000	1.11.18	2.3.2	
6,281,000	1.11.19	2.2.14	
1,463,000	2.1.6	2.3.19	
1,980,000	2.1.15	2.3.18	
4,268,000	2.1.27	2.3.25	

3 業務

(1) 事業収入に関する事項

(単位：円)

事 項	平成30年度	令和元年度 決算見込額	比 較		備 考 (消費税込金額)
			増減(△減)	比率 (%)	
営業収益	830,880,273	827,307,835	△ 3,572,438	99.57	894,935,764
給 水 収 益	804,332,182	795,117,583	△ 9,214,599	98.85	862,699,673
受 託 工 事 収 益	912,000	0	△ 912,000	皆減	0
その他の営業収益	25,636,091	32,190,252	6,554,161	125.57	32,236,091
営業外収益	85,600,598	103,182,766	17,582,168	120.54	103,195,021
受取利息及び配当金	20,457	19,634	△ 823	95.98	19,634
他 会 計 負 担 金	2,778,000	3,050,000	272,000	109.79	3,050,000
長 期 前 受 金 戻 入	78,934,312	95,859,746	16,925,434	121.44	95,859,746
雑 収 益	3,867,829	4,253,386	385,557	109.97	4,265,641
特別利益	711,921	3,648,084	2,936,163	512.43	3,678,169
引 当 金 戻 入 益	0	3,647,000	3,647,000	皆増	3,647,000
過 年 度 損 益 修 正 益	711,921	1,084	△ 710,837	0.15	31,169
計	917,192,792	934,138,685	16,945,893	101.85	1,001,808,954

(供給単価)

平成30年度	給水収益	804,332,182 円 (消費税相当額抜き)	=	130.91 円
	有収水量	6,144,372 m ³		
令和元年度	給水収益	795,117,583 円 (消費税相当額抜き)	=	130.47 円
	有収水量	6,094,189 m ³		

(2) 事業費用に関する事項

(単位：円)

事 項	平成30年度	令和元年度 決算見込額	比 較		備 考 (消費税込金額)
			増減(△減)	比率 (%)	
営業費用	855,623,888	855,101,118	△ 522,770	99.94	892,642,237
配 水 及 び 給 水 費	584,584,742	561,673,075	△ 22,911,667	96.08	598,916,820
受 託 工 事 費	852,500	0	△ 852,500	皆減	0
総 係 費	25,552,992	22,724,901	△ 2,828,091	88.93	23,022,275
減 価 償 却 費	230,291,952	244,612,564	14,320,612	106.22	244,612,564
資 産 減 耗 費	14,341,702	26,090,578	11,748,876	181.92	26,090,578
営業外費用	12,097,071	11,245,287	△ 851,784	92.96	19,008,487
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	3,383,643	4,145,485	761,842	122.52	4,145,485
消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	-	-	-	-	7,763,200
雑 支 出	8,713,428	7,099,802	△ 1,613,626	81.48	7,099,802
特別損失	11,001	60,014	49,013	545.53	64,808
過 年 度 損 益 修 正 損	11,001	60,014	49,013	545.53	64,808
計	867,731,960	866,406,419	△ 1,325,541	99.85	911,715,532

(給水原価)

平成30年度	総費用	受託工事費	特別損失	長期前受金戻入	=	128.24 円
	867,731,960円 - (852,500円 +	11,001円 +	78,934,312円)		
		有収水量	6,144,372 m ³			
令和元年度	総費用	受託工事費	特別損失	長期前受金戻入	=	126.43 円
	866,406,419円 - (0円 +	60,014円 +	95,859,746円)		
		有収水量	6,094,189 m ³			

(3) 料金の状況

(単位：千円)

年・率		月						合計
		10	11	12	1	2	3	
平成30年度下半期		76,708	73,676	70,275	73,847	67,216	74,001	435,723
令和元年度下半期		77,263	71,216	70,176	74,239	71,033	75,866	439,793
比較	増減(△減)	555	△ 2,460	△ 99	392	3,817	1,865	4,070
	比率(%)	100.7	96.7	99.9	100.5	105.7	102.5	100.9

(4) 有収水量の状況

(単位：m³)

年・率		月						合計
		10	11	12	1	2	3	
平成30年度下半期		492,494	559,602	458,128	562,316	446,405	565,289	3,084,234
令和元年度下半期		495,546	547,116	456,007	557,303	457,495	567,861	3,081,328
比較	増減(△減)	3,052	△ 12,486	△ 2,121	△ 5,013	11,090	2,572	△ 2,906
	比率(%)	100.6	97.8	99.5	99.1	102.5	100.5	99.9

(5) 配水量の状況

(単位：m³)

年・率		月						合計
		10	11	12	1	2	3	
平成30年度下半期		555,842	572,130	549,892	563,507	569,422	509,627	3,320,420
令和元年度下半期		548,180	574,922	566,391	574,274	577,255	543,488	3,384,510
比較	増減(△減)	△ 7,662	2,792	16,499	10,767	7,833	33,861	64,090
	比率(%)	98.6	100.5	103.0	101.9	101.4	106.6	101.9

(6) 給水負担金の状況

項目	年度	平成30年度下半期	令和元年度下半期	比較	
				増減(△減)	比率(%)
加入件数(件)		203	127	△ 76	62.6
給水負担金(円)		25,709,400	17,821,800	△ 7,887,600	69.3

※内訳としては、新規申込件数が114件で給水負担金は16,368,000円、口径変更件数は13件で給水負担金は1,453,800円となりました。

(7) 検針・徴収の状況

ア 検針

区分	延件数			2か月平均	
	平成30年度下半期	令和元年度下半期	増減(△減)	平成30年度下半期	令和元年度下半期
総検針件数	68,056	69,021	965	22,685	23,007

イ 徴収

区分	延件数			2か月平均	
	平成30年度下半期	令和元年度下半期	増減(△減)	平成30年度下半期	令和元年度下半期
総徴収件数	69,040	70,001	961	23,013	23,333
内訳	銀行納付	1,983	2,056	73	685
	コンビニ納付	10,141	9,553	△ 588	3,184
	口座振替	56,799	58,248	1,449	18,933
	窓口納付	117	144	27	39

4 会計

(1) 重要契約の要旨

ア 建設改良工事等（丹羽広域事務組合少額工事事務取扱基準適用工事を除く）

契約年月日	契約金額(円)	工 事 名	契約の相手方
1. 11. 7	4,158,000	高雄字東寺子地内配水管布設工事	(株)丸広水道店
1. 11. 7	3,707,000	高雄字宮島地内配水管支障移設工事その2	吉永建設工業(株)
1. 11. 12	10,450,000	竹田一丁目地内配水管支障移設工事	(有)新栄設備
1. 11. 14	9,306,000	斎藤字旭地内配水管支障移設工事	永光建設(株)
1. 12. 24	8,525,000	中小口二丁目地内配水管布設替工事	山本設備
2. 1. 8	20,152,000	丸一丁目地内配水管布設替工事	(株)丸広水道店

イ 配水管新設工事（丹羽広域事務組合少額工事事務取扱基準適用工事を除く）

契約年月日	契約金額(円)	工 事 名	契約の相手方
1. 11. 18	2,706,000	下小口一丁目地内配水管新設工事No.197他	(株)丸広水道店
1. 11. 19	6,281,000	高雄字天道地内配水管新設工事No.174他	吉永建設工業(株)
2. 1. 6	1,463,000	高雄字北羽根地内配水管新設工事No.262他	吉永建設工業(株)
2. 1. 15	1,980,000	河北二丁目地内配水管新設工事No.255	(有)マルイ吉田水道
2. 1. 27	4,268,000	上小口三丁目地内配水管新設工事No.先11他	吉永建設工業(株)

(2) 企業債

令和元年度末残高 681,633,667円

5 令和2年度水道事業の予算の概要

令和2年度水道事業会計予算のうち収益的収支においては、事業収益10億4,017万円に対し、事業費用は9億3,683万2千円で、差引き1億333万8千円収益が上回る予算となっております。収入のうち水道料金については、8億7,038万7千円を計上し、また、支出については極力経費の節減を念頭に編成しました。

なお、令和2年度丹羽広域事務組合水道事業会計の予算は、次のとおりです。

(1) 業務の予定量

給水戸数	23,565	戸		
年間総配水量	6,620,000	m ³		
一日平均配水量	18,137	m ³		
主な建設改良	配水管布設	DIP. GX φ200 他	L=	1,340m
扶桑北部配水場建設工事				

(2) 収益的収入及び支出

収入

第1款 事業収益	1,040,170	千円
第1項 営業収益	918,559	千円
第2項 営業外収益	121,610	千円
第3項 特別利益	1	千円

支出

第1款 事業費用	936,832	千円
第1項 営業費用	914,603	千円
第2項 営業外費用	16,405	千円
第3項 特別損失	324	千円
第4項 予備費	5,500	千円

(3) 資本的収入及び支出

収入

第1款 資本的収入	245,946	千円
第1項 企業債	60,000	千円
第2項 工事負担金	185,946	千円

支出

第1款 資本的支出	884,383	千円
第1項 建設改良費	878,207	千円
第2項 企業債償還金	6,176	千円

資本的収支の予定額のうち、収入額が支出額に対して不足する額6億3,843万7千円は、建設改良積立金2億円、過年度分損益勘定留保資金3億7,130万3千円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額6,713万4千円で補てんします。

(4) 職員給与費 171,971 千円

(5) たな卸資産購入限度額 6,461 千円